

2019年10月18日

オプトアウトの内容について

調査の名称	ビンダケルカプセル特定使用成績調査－長期使用に関する調査－
調査依頼者（診療情報の提供先）	ファイザー株式会社
本調査の資金源（利益相反）	ファイザー株式会社
本調査の目的	本調査は、本剤が投与された全症例を対象とし、製造販売後の使用実態下において、長期使用における安全性（副作用の発生状況等）および有効性に関する情報を把握する。なお、肝毒性の発現状況の検討を本調査の重点調査事項と設定する。
実施診療科・代表医師名	一般・小児・肝胆膵外科・隈元 雄介
調査の方法	本調査は、本剤が投与された患者さま全員を対象として、通常の日常診療で得られたデータを調査票へ入力または記入し、ファイザー株式会社へ提出する。調査項目は、性別、生年月または年齢、身長・体重、病歴、本剤の使用状況、併用治療、検査、副作用に関する情報などである。
個人情報の取扱い	本調査では、日常診療で記載されたカルテ等の診療情報を調査票に転記する。その際、氏名や住所等の患者さまの個人を特定する情報は含まれない。 また、当院からファイザー株式会社へ患者さまの診療情報が記載された調査票が提供された後、ファイザー株式会社は、法令に基づいて国などへ提出する場合を除き、調査票を複写したり第三者へ開示したりせず、機密に保持する。
参加を辞退できる期間	情報公開日～2021年5月31日
備考	